

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	栃木県	市町村名	—	大学名	—
派遣日	令和3(2021)年10月19日(火曜日) 13:15~16:10 13:00~ 受付 13:15~13:25 開会・挨拶 13:25~13:35 説明 県教育委員会事務局 義務教育課指導担当 13:35~14:05 外国人児童生徒等に対する日本語指導指導者養成研修参加報告 14:05~14:20 休憩 14:20~16:00 講話・演習 「これからの外国人児童生徒教育の充実をめざして」 群馬県大泉町立北小学校 市川 昭彦 氏 16:00~16:10 まとめ・事務連絡				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 <input checked="" type="radio"/> 派遣 / <input type="radio"/> 遠隔				
派遣場所	栃木県総合教育センター 宇都宮市瓦谷町1070 TEL 028-665-7200				
アドバイザー氏名	大泉町立北小学校 教諭 市川 昭彦 氏				
相談者	栃木県教育委員会事務局義務教育課				
相談内容	○帰国・外国人児童生徒教育研究協議会の内容について ・ 日本語指導を初めて担当する教員から、長年担当しているベテラン教員まで参加する研修会であるため、幅広い経験の中でも対応できる内容の講話・演習。 ・ 言語能力の測定や結果の活用、日本語プログラムの組合せ方など、担当教員が現場で生かせる基礎的な実践内容での講話・演習。				
派遣者からの指導助言内容	○講話・演習 (1)「外国人児童生徒受入れの手引き」をもとにした現状と課題 (2)DLAの考え方と進め方 (3)個別の指導計画作成につて (4)JSLカリキュラム開発経緯 (5)JSLトピック型例 (6)JSL教科指向型例 (7)演習① JSL授業作りの工夫 (8)演習② 在籍学級でできる支援 (9)ICTの活用について				

(様式3)

<p>相談後の方針の変化、今後の取組方針等</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 外国人児童生徒受入れの手引きの改訂の経緯から個別の指導計画の作成まで、基本的なことを丁寧に御指導いただいた。経験の浅い先生方にとって、大変参考になる内容であった。個別の指導計画の具体例を示していただき、是非参考にしたいという声が多かった。今後、現場の先生方が活用しやすい個別の指導計画等の様式を検討していく。・ どの学校においても、いつ外国人児童生徒が転入してくるかわからない状況である。日本語指導担当教員が配置されていない学校の教員にもできるだけ多く研修に参加してもらい、外国人児童生徒教育の充実を図りたい。また、日本語指導を担当している教員だけが外国人児童生徒教育について理解しているだけでなく、学級担任、管理職など全ての教職員に外国人児童生徒教育について共通理解を図れるよう、多くの教員を対象とした研修の機会を確保できるような方法等、研修の在り方について検討していく。
---------------------------	--